

令和3年度 事業報告

1. 会議報告

- (1) 理事会
- (2) 評議員会

2. 業務報告

- (1) 開陽丸記念館
- (2) 誘致宣伝活動
- (3) 青少年研修事業
- (4) 施設の維持管理
- (5) 江差港マリーナ指定管理業務
- (6) 江差町受託事業の実績
- (7) 開陽丸記念館劣化状況調査

〔資料〕

- 資料1：令和3年度 月別入館者数及び入館料（過去3年度対比）
- 資料2：令和3年度 小中学校地域学習（見学）の状況
- 資料3：令和3年度 江差港マリーナ使用隻数及び使用料収入の状況
- 資料4：令和3年度 観光バリアフリーレジャー用品等貸出事業の状況
- 資料5：令和3年度 開陽丸情報の発信

〔事業年度〕 自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

一般財団法人 開陽丸青少年センター

令和3年度 事業報告

1. 会議報告

(1) 理事会

① 第1回理事会（書面理事会）

日 時 令和3年5月7日(金)・・・議案提出日が開催日
場 所 書面理事会
議 題 ○令和2年度事業報告の承認について
○令和2年度計算書類等の承認について
○令和2年度公益目的支出計画実施報告書の承認について
○令和2年度監査報告の承認について
○定時評議員会の招集〔書面協議〕について
＜5月13日議決：理事11名～全員承認＞

② 第2回理事会（書面理事会）

日 時 令和2年10月4日(月)・・・議案提出日が開催日
場 所 書面理事会
議 題 ○令和3年度第2回評議員会の招集について
＜10月12日議決：理事11名～全員承認＞

③ 第3回理事会

日 時 令和3年10月29日(金) 午前11時00分～
場 所 開陽丸青少年センター2階 研修室
議 題 ○書面決議による第2回理事会開催の結果報告について
○代表理事の職務執行状況の報告について
○令和3年度上期業務報告について
＜10月29日議決：出席理事10名～全員承認＞

④ 第4回理事会（書面理事会）

日 時 令和4年2月20日(日)・・・議案提出日が開催日
場 所 書面理事会
議 題 ○令和3年度第3回評議員会の招集について
＜3月1日議決：理事11名～全員承認＞

⑤ 第5回理事会

日 時 令和4年3月25日(金) 午前11時00分～
場 所 開陽丸青少年センター2階 研修室
議 題 ○書面決議による第4回理事会開催の結果報告について
○令和4年度事業計画について
○令和4年度収支予算について
＜3月25日議決：出席理事9名～全員承認＞

(2)評議員会

①定時評議員会（書面評議員会）

日 時 令和3年5月21日(金)・・・議案提出日が開催日

場 所 書面評議員会

議 題 ○令和2年度事業報告について
○令和2年度公益目的支出計画実施報告書について
○令和2年度監査報告の承認について
○令和2年度計算書類等の承認について

＜5月31日議決：評議員11名～全員承認＞

②第2回評議員会

日 時 令和3年10月29日(金) 午後1時30分～

場 所 開陽丸青少年センター2階 研修室

議 題 ○書面決議による第2回理事会開催の結果報告について
○代表理事の職務執行状況の報告について
○令和3年度上期業務報告について

＜10月29日議決：出席評議員7名～全員承認＞

③第3回評議員会

日 時 令和4年3月25日(金) 午後1時30分～

場 所 開陽丸青少年センター2階 研修室

議 題 ○書面決議による第4回理事会開催の結果報告について
○令和4年度事業計画について
○令和4年度収支予算について

＜3月26日議決：出席評議員7名～全員承認＞

2. 業務報告

(1)開陽丸記念館

①入館者の状況

令和3年度においても、『新型コロナウイルス感染』の更なる拡大により、北海道では「5月16日から6月20日まで」及び「8月27日から9月30日まで」の二度にわたり『緊急事態宣言』が発令され、その前後も『まん延防止等重点措置』も発令されたところでもあります。

また、強い感染力を有する「オミクロン株」が例を見ないスピードで進んでおり、「令和4年1月27日から3月21日まで」を期間とする北海道全域を対象とした『まん延防止等重点措置』も発令されており、檜山管内のみならず江差町においても感染者が確認されているところです。

このような状況下でありましたが、「マスク着用」「手指消毒」「ゼロ密」等々の「感染防止対策」をした上で『開陽丸記念館』を開館して参りましたが、人流が

抑制されたものと推察され入館者数の回復には至っておらず、最終的には入館者数・入館料ともコロナ初年度の前年とほぼ同数となりました。〔「資料1」参照〕

◆入館者数…10,576人（前年対比144人減：1.3%減）

◆入館料…4,351,000円（前年対比251,575円減：5.5%減）

②小中学校の地域学習に伴う入館状況

修学旅行・研修旅行で来館した小中学校は13校・54.2パーセント増の37校となり、中でも道外3校・函館圏以外の道内5校が新たに来館するなど、一筋の光が見えて参りました。なお、入館者数は37校（同一学校の複数日来館はダブルカウント）で1,767人となり52.9パーセントの増となっています。〔「資料2」参照〕

③ガイド等実績 「新型コロナウイルス感染拡大防止」から中止（体験コーナーも同様）

④感染症防止対策

「マスク着用」「手指消毒」「ゼロ密」「飛沫感染対策」等々を行いながら、適切な『感染症防止対策』を継続しての運営

(2)誘致宣伝活動

①函館・渡島・檜山及び青森県内の小中学校に対し誘致宣伝活動 261校

○令和4年2月28日付 郵送による誘致宣伝

○小 学 校：函館市44校・渡島管内42校・檜山管内17校・青森県内61校）

○中 学 校：函館市24校・渡島管内19校・檜山管内 8校・青森県内34校）

○そ の 他：七飯養護・七飯養護おしま学園分校・岩見沢高等養護・今金高等養護の4校の他に函館圏域外の中学校8校

②例年実施していた「首都圏観光誘致宣伝事業」「定期観光バスの立寄り継続要請」は、「新型コロナウイルス感染拡大防止」から実施を見送り。

(3)青少年研修事業

『新型コロナウイルス感染』が懸念されていたところですが、「密」を軽減できる事業として「クイズで開陽丸をもっと知ろう事業」「オランダ展」を規模縮小しての実施を行ってきました。

○クイズで開陽丸をもっと知ろう事業

…小5～中3を対象に「5月1～5日に34名参加」「8月1～15日に36名参加」

○オランダ展…通年展示：開陽丸記念館地階の空スペースにパネル展示

(4)施設の維持管理

①補修・修繕

○管理棟窓枠破風改修工事 715,000円

○管理棟屋根淀金物補修工事 632,500円

○浄化槽自動微細目スクリーン修繕 407,000円

○記念館消防設備不良箇所修繕工事(4項目) 657,800円

②業務委託

○開陽丸記念館劣化状況調査委託 5,390,000円

○記念館・管理棟委託業務

・・・施設警備委託・産廃収集委託・特別清掃委託・保守点検6件 1,533,730円

○マリーナ委託業務・・・浄化槽保守点検・施設内砂除去及び清掃 188,950円

(5)江差港マリーナ指定管理業務

「江差港マリーナ施設」の利用状況は、ここ2年での釣果が好調であったことから「一時利用者」が増えていましたが、中でも「月額利用」から「年額利用」に変更となるケースが多くなったことで、「利用料金」も増額となっております。

その状況は、「年間使用許可隻数67隻」「使用料収入5,300,233円」となり、月額・日額・その他を含む一時利用は、「許可隻数(件数)173件」「使用料収入275,732円」となり、総計では「240隻(件数)」「5,575,965円」となったところです。

【「資料3」参照】

(6)江差町受託事業の実績

①江差町観光情報総合案内所運営事業

問合わせ件数 1,165件

・・・(1)観光情報811件・(2)エージェント対応10件・(3)ガイド13件・

(4)車いす等借用63件・(5)その他(アンケート対応等)268件

②観光バリアフリーレジャー用品貸出事業 申請20件・貸出29台 【「資料4」参照】

○電動アシスト付自転車 27台

○車いす 2台

(7)開陽丸記念館「劣化状況調査」

「開陽丸記念館劣化状況調査」については、健全度評価を行い施設の長寿命化を諮るための計画的な施設修繕・保全の基礎資料とすることを目的として、4月26日に「調査委託業務契約」を締結し、3月25日に完了届の受理により完了した。

○船体コンクリートの「材質調査」

「圧縮強度試験」「中性化試験」「塩化物イオン含有量試験」の結果から、コンクリート内の鉄筋に悪影響を及ぼすことはないことから、「健全な状態」と言う調査結果である。

○マストの「材質調査」

「残存板厚測定」「引っかき試験」の結果から、塗膜は十分に表面強度があり現状では耐えられる状態ではあるが、「放置して置くと板厚減少は更に進む」と言う調査結果である。

○全体的は、「発錆による減肉」「著しい腐食」「浮き」「剥離」「ひび割れ」等が認められ、これ以上進行しないよう補修は必要と考えられる。